

幼稚園児対象！

2011年12月5日

摂南大学理工学部建築学科
建築防災研究室（池内ゼミ）

『風を感じる』プログラムを実施！

2011年12月5日、枚方市立津田幼稚園において「風を感じる」プログラムを実施しました！

幼稚園児に防災？

当初は通常の「防災プログラム」を提供するつもりでした。が！！「対象者が園児さん50名程度！」&「お迎えの1時間程度を利用したプログラム！」であることから、園長先生や保護者の皆様と事前協議し、「ストローで飛行機を作ろう！」を理科教育プログラムとして実施することにしました。

今回の興味どころ

通常の防災教育プログラムでは、「言ったことは100%伝わるわけではない」・「言葉だけではだめ」を強く意識する必要があります。「楽しい」ことはとても大事ですが、それだけでは何も残らないからです。では、幼稚園児って、こちらが提供するプログラムにどの程度の「学び」を感じられるんでしょう？今回の「理科教育プログラム」の興味どころはそんなところにありました。

「風ってどんなもの？」のお話を5分間入れてみました

風を感じられるもののクイズとして、「扇風機」「うちわ」などをイラストを見せた後、やかの湯気も「風」の1つだとするお話をしてみました。最後は集中力切れ？（笑）が多少見受けられましたが、熱心に聞いてもらえました。（ほっと一安心）園長先生は「みんなが興味をもてなくてもいい。理科に興味を持つ子供が出てほしい」とおっしゃってました。なるほど。

製作！完成！飛行実験だ！



多くの保護者にご協力頂き、一緒に製作！上手にできました！



紙片をうまく切るため、保護者のアイディアで「台紙」を使用しました。



床のテープが距離を表します。なるべく遠くまで飛ばしたい！



天気がよかったのでお外でも！風はありましたが、よ〜く飛びました。



幼稚園手作りのトトロボード・猫バスボードをお借りして、結果表を貼りました。幼稚園らしい工夫です。

枚方市立津田幼稚園の皆様、ご協力ありがとうございました。